

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 1

通 告 月 日	8・18	通 告 者 名	北 澤 伸 道
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 こども性暴力防止法（日本版D B S）への本市の対応について (1) こども性暴力防止法の概要について (2) 本市における小中学校の取組について (3) 本市における児童福祉施設の取組について (4) 認定対象事業者への周知や支援について (5) 本市独自の取組に対する考えと検証等について		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 2

通 告 月 日	8・18	通 告 者 名	井 川 郁 恵
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 本市の高齢化対策について (1) 要介護認定について (2) 地域包括ケアシステムについて (3) 予防事業について		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 3

通 告 月 日	8・18	通 告 者 名	深 谷 崇 允
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 御馬地区海岸の環境保全について (1) 維持管理と現状認識について (2) 環境保全の取り組みについて 2 御津緑地の利活用について (1) 整備の経緯と内容について (2) 草の広場の利用について (3) 利用促進と今後の展望について		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 4

通 告 月 日	8・19	通 告 者 名	中 村 浩 之
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 豊川市が設置する入浴施設の利用ルールについて		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 5

通 告 月 日	8・19	通 告 者 名	倉 橋 英 樹
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 スポットワーク事業の導入について (1) スポットワークの全国的状況について (2) 他市の取り組み及び本市の導入検討について 2 豊川海軍工廠被爆の歴史認識及び教訓について (1) 被爆被害の状況及び被害拡大の理由について (2) 豊川市史等に記載されたドキュメント等の整合性について (3) 歴史認識の修正などの取り組みについて		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 6

通 告 月 日	8・19	通 告 者 名	中 村 太 治
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 第7次総合計画における「子ども・若者」施策の具体化と応援策について (1) 第7次総合計画に新たに位置付けられた政策2「子ども・若者」について (2) 「子ども・若者」に位置付けられた3つの施策の現状と課題、今後の方向性について (3) 若者施策のさらなる推進に向けた取り組みについて		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 7

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	奥 澤 和 行
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	改めて町内会のあり方が注目されている。災害も高齢者介護も先の事と思いたい地域住民にとって、町内会の存在は影が薄く、マイカーとコンビニ、SNSがあれば、隣人との付き合いは不要と思われることも多いのが現実。その背景には、日々の仕事や生活に追われるなかで、いま地域がどうなっているかの情報もなく、直接関係のあること以外はなるべく関わりたくないし関わる余裕もない、という住民生活の姿があらうかと思う。そのために、こうした住民で組織される町内会は、組織への加入率の低下や役員のなり手が少ないという組織存続の条件を欠く事態に追い込まれようとしている。人口減少に転じた社会の構造転換は、地縁型組織の意味と役割が、改めて問われる転換期に来ているように感じる。以下伺う。 1 町内会運営について (1) 町内会の必要性について (2) 町内会の維持管理について (3) 町内会の今後の課題について		

令和 8 年豊川市議会第 3 回定例会一般質問一覧表（通告順） 8

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	松 井 俊 満
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 本市の地域経営を支えるNPO法人等の中間支援機能の強化について		

令和 8 年豊川市議会第 3 回定例会一般質問一覧表（通告順） 9

通 告 月 日	8 ・ 2 0	通 告 者 名	星 川 博 文
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 道路交通法等改正による本市の交通安全施策について (1) 市内等における交通事故発生状況について (2) 自転車等の法改正に対する市の取り組みについて (3) 生活道路法定速度 3 0 キロへの引き下げ規制について (4) 本市の今後の交通安全施策について		

令和 8 年豊川市議会第 3 回定例会一般質問一覧表（通告順） 1 0

通 告 月 日	8 ・ 2 0	通 告 者 名	加 藤 典 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 本市における情報発信等について (1) 情報発信等ツールの導入状況について (2) L I N E 等の利活用について (3) 災害時等における情報発信について (4) 情報発信の今後の方向性について		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 11-①

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	安 間 寛 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 豊川霞堤地区浸水被害軽減対策について		
	先の7月27日、金沢地区で、第12回豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会・地元説明会が開催されました。この協議会は、「近年の洪水においてもたびたび浸水が発生する、豊川に現存する4つの霞堤地区（金沢、賀茂、下条、牛川）の浸水被害の軽減を図るため、国、県、豊橋市、豊川市、豊川改修期成同盟会、豊川改修促進期成同盟会で構成し、平成28年1月に設立され、豊川霞堤地区浸水被害軽減対策計画を策定し、小堤などのハード事業や情報提供等のソフト対策の取り組みを推進している」、行政主導の組織です。毎年1回開催される地元説明会では、住民の皆さんの切実な浸水被害軽減対策の要望、水害の厳しい実態が多く出されます。地元住民の立場で、以下、伺います。		
	(1) 豊川霞堤地区浸水被害者に対する、被災者支援制度の適用について 国土交通省は、この説明会で資料「被災者支援制度について」を配布し、霞堤地区で「万が一浸水等で被災を受けた場合、皆様は、これらの支援を最大限活用しながら生活の再建に向けた取り組みができるように愛知県、豊橋市、豊川市で対応する各種支援制度、窓口を一覧形式にまとめました」と説明しました。これは基本的に被災者認定された方は、一般的にみんなが受けられるもので、特別なものではありません。これまで、豊川霞堤地区（江島町、金沢町、三上町）の浸水被害で、これらの支援制度を活用した実績を伺います。		
	(2) 豊川霞堤地区（金沢町）の「異議申立書」に対する未回答について 金沢町内会は、令和7年3月、豊川霞堤地区浸水被害軽減対策協議会事務局（国）に「異議申立書」を提出しました。しかし1年半が経つ現在も、国からの回答はありません。市は国に対して回答を求めているのか、また市が回答できる部分について、市のお考えを伺います。		

(3) 豊川霞堤地区が、気象庁の災害避難情報サイト「キキクル」に反映されないことについて

この説明会では、気象庁の災害避難情報サイト「キキクル」に、豊川霞堤地区が「反映されない」とのことでした。なぜ反映しないのですか。

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 11-②

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	安 間 寛 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	(4) 豊川放水路分水堰のゲート操作による地域への影響と対策について 令和5年6月豪雨時、東上町では国道151号線の越水が発生、金沢町、三上町では霞堤からの溢水（いっすい）が起き、当古町では当古橋の上流、下流で堤防の崩れが発生しました。国は、この時、放水路を、閉じませんでした。今後は「閉じる」方針ですが、その基準は、放水路への流入量が毎秒1800m³の時です。しかしながら、この基準を満たす前段階で、重要水防箇所（東上町、金沢町、三上町、当古町）で、越水や溢水、堤防の崩れが起きる恐れがあります。そのため、地元からは、国が主体となって、放水路の堤防を高くすることを求めています。市はどのようにお考えでしょうか。		
	2 関連死を防ぐ国際基準「スフィア基準」に基づく避難所整備について 7月29日に発災した熊本地震では、猛暑の中の避難生活が続いています。その中で、痛ましい災害関連死が起きました。10年前の熊本地震では、発災直後の死者の4.5倍の関連死が起きています。国は今年11月「防災庁」を設置し、南海トラフ地震防災対策推進基本計画（2025年7月改訂）で、災害等避難民の命と人権を守る、国際基準とされる「スフィア基準」を満たす物資の整備等を行う市区町村の割合を2030年までに100%にする目標を掲げています。本市も「スフィア基準」での避難所整備に取り組む必要があります。以下、市のお考えを伺います。		
	(1) 避難所のエアコン整備について (2) TKB48の体制づくりについて (3) 災害時の、避難所等の水の確保について		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 11-③

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	安 間 寛 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	3 「とよかわ元気応援券」は紙での発行を 本市は、国の物価高騰対応地方創生臨時交付金を活用し、「とよかわ元気電子応援券」を1人当たり3000円分を全市民に、また「2000円のプレミアム付き電子商品券」を5000円で販売しました。この事業の予算は約14億円超えです。現在、3000円の「元気電子応援券」の再申し込み期間となっています。以下、伺います。 (1) いったん締め切った元気電子応援券の受付を再開した主な理由は (2) 紙の「元気応援券」の発行をすべきではないか (3) 物価高騰に苦しんでいるのは全ての豊川市民である。この事業は、市民の税金で運用されている。それなのに、スマホやタブレットを持っていない市民は商品券を購入できない制度設計は、不公平・不公正な事業だと考える。市長の認識を伺う		
	4 前田豊川線の無電柱化は撤回を 市は、無電柱化事業の目的について、防災、安全円滑な交通確保、景観形成・観光振興をあげています。しかし、それぞれの目的について、具体的かつ詳細な説明を行っていません。何を解決しようとしているのかがわからないことに税金を使うことは、市民の納得を得られません。事業費は約6億円。前田豊川線の300m区間で無電柱化する工事は撤回すべきだとの立場から、あらためて市が主張する効果があるとする4つの目的ごとの、無電柱化事業の達成すべき目標、解決される問題を明確に答弁ください。		
	5 国道151号一宮バイパスについて 江島町、東上町、足山田町、上長山町の町内会長は、連名で、今年2月、国道151号一宮バイパスの工事にあたり、アンダーパス化で現行の市道の機能補償を行う検討を求める「要望書」を市長に提出しました。しかし、市からの回答は、未だにありません。以下、伺います。 (1) 市の回答について (2) 6月議会で提案しましたが、地元住民に向けて住民説明会を開催することを求めたいが、市の認識を伺う		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 11-④

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	安 間 寛 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	6 地域福祉活動推進委員会への助成基準の見直しに伴う、持続可能な活動支援について 令和10年に向け、地域福祉活動推進委員会への助成金が大きく削減される見直しがされていることについて、複数の市民の方から不安の声が寄せられました。この助成金は市社会福祉協議会が町内会連区を通じて各町内で活動する地域福祉活動推進委員会に助成されているもので、地域の高齢者ふれあいサロンや見守り活動の重要な財源です。地域共生社会への持続可能な活動支援を市に求め、以下、伺います。		
	(1) 次期計画（第5次地域福祉計画）策定や財政健全化の中で、市の社会福祉協議会がこのような大幅予算削減の方針があるのか、市に伺う。また、予算削減の理由と経過を伺う (2) 市は、このような大幅予算削減の方針について、地域福祉を担う町内会や地域福祉活動推進委員と意見交換を行ってきたか (3) 市は、地域福祉活動推進委員会への助成金を削減することによる地域福祉活動への影響について、どう認識しているか伺う (4) 市は、「地域共同社会」（第4次地域福祉計画）に基づき、十分な助成を、地域福祉活動推進委員会に支援すべきと考えるが、市の認識を伺う		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 12-①

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	佐 藤 郁 恵
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	1 放課後児童クラブの子どもの権利条約を生かした質の向上と、指導員の常勤・複数配置等について (1) 子ども基本法、令和7年1月改正の「放課後児童クラブ運営指針」では、子どもの権利の周知や理解、それに基づいた事業の運営を求めている。「子どもの権利」をどのように認識しているか (2) 指導員の常勤・複数配置の必要性について ① 現在の本市の児童クラブの指導員・補助指導員の配置について ② とくに支援や配慮を必要とする子どもへの対応状況 ③ 記録の作成、事例研修など、子ども理解の研修状況について ④ 巡回支援事業の実施の考えについて ⑤ 保護者会の設置の考えについて ⑥ 民営化の状況と今後の考え方、直営を継続するご認識について		
	2 東三河地域の上下水道の一本化についての考え方について (1) 経営の一体化・施設の共同化・管理の一体化の内容について (2) 東三河市町の県水の割合と、各自治体の自己水の状況について (3) 豊橋浄水場の再整備をPFIで行い、運営権を渡すコンセッション方式を導入すると伺うが、その内容、受託企業の状況について (4) 7月末の第2回矢作川流域上下水道広域連携協議会で、「まずは西三河地域と東三河地域一体での組織設立を視野に検討を進める」との考えが示された。今年に入って豊川流域上下水道広域連携協議会準備会が立ち上がったばかりなのに、この状況をどうとらえ、考えていくのか (5) この広域化の推進はコンセッションにむかう懸念があるが、どう考えるか		

令和8年豊川市議会第3回定例会一般質問一覧表（通告順） 12-②

通 告 月 日	8・20	通 告 者 名	佐 藤 郁 恵
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	3 小中一貫校の考え方について (1) 適正な学校規模・基準の根拠について (2) 施設一体型の小中一貫校のデメリットも含めた検証についての認識は (3) 音羽地域でのアンケートでは複式学級の回避方法を尋ねた項目で、近隣小学校との統合が一番多かった。小規模校を生かすこと、近隣小学校との統合を選択肢にあげ、住民との合意を図ることが大切と思うがどう考えるか (4) 豊川市の学校適正配置の在り方等を検討する会議のメンバー・名称・スケジュール等の考え方について		

令和８年豊川市議会第３回定例会一般質問一覧表（通告順） １３

通 告 月 日	８・２０	通 告 者 名	八 木 月 子
		質 問 の 種 別	一般質問
		質 問 の 方 式	一問一答方式
発 言 の 要 旨	１ 豊川市における男女共同参画について （１） 現状について （２） 今後の取り組みについて		